

平成26年10月17日

平成26年度 第2回学校協議会

[事務局]

1. 校長あいさつ
  - ・台風、2学期中間テスト、修学旅行について
  - ・42年目を迎えて生徒の質も少しずつ変化している
  - ・本日は中間報告ということでよろしく申し上げます
2. 資料の確認と次第説明
3. 委員の自己紹介

[議事]

報告事項

1. 学校経営計画進捗状況
  - ①体育館大規模改修（屋根の耐震工事 6月～9月）
  - ②進捗状況
    - ・確かな学力の育成と進路実現の支援について
    - ・安全で安心な魅力ある学校づくりの推進について
    - ・学校の組織力向上をめざした取組みについて評価指標の多くは、学校教育自己診断の結果で決まるので、現時点での評価は難しい点をご了解いただきたい。
  - ③校長ブログの写真の説明
2. 各分掌等より
  - ①教務部
    - 1年生のカリキュラム表の説明
  - ②生指部
    - 遅刻対策 遅れた時間だけ、放課後残して学習させている
  - ③保健部
    - 生徒の活動を活発にさせるために
      - ・保健委員が中間テスト後に清掃調査を行う
      - ・保健委員会で世界の食卓について研究
      - ・生徒の食生活についてアンケートを実施する予定
  - ④進路部
    - 今年度の進路状況について
      - ・昨年度とほぼ同じ状況
      - ・就職についてはよくなっている

⑤生徒会

今後の予定

- ・ 11 / 1 (土) に長尾小学校文化祭に参加 (射的を担当)  
部活動の写真を掲示予定
- ・ 1月に第2回アダプト活動
- ・ 2 / 7 (土) 駅伝大会 本校と中学校の部員で実施
- ・ 全部員総会

⑥人権教育推進委員会

人権HRについて

⑦渉外委員会

- ・ 11 / 29 (土) PTAフラワーアレンジメント講習会
- ・ PTA通信105号発行
- ・ 3階多目的教室にエアコンを整備
- ・ 文化祭PTA喫茶コーナー 体育祭応援団VTR放映
- ・ 後援会総会及び社会見学 (舞鶴)

⑧2学年

- ・ 遅刻が多かったので遅刻撲滅週間を実施。改善されたが夏休み後増加傾向
- ・ 夏休み中の講習、補習について
- ・ 修学旅行について

⑨3学年

- ・ 高志塾という名の勉強会について
- ・ 夏期講習、自習室について

⑩基本問題検討委員会

- ・ 第1回オープンキャンパスの説明
- ・ 11 / 8 (土) 第2回オープンキャンパスについて
- ・ 授業公開週間について  
多くの先生が授業を見学に行くことで、生徒に刺激を与える
- ・ パッケージ研修について 目的は学校全体の授業改善

⑪図書館

- ・ おすすめ本50選
- ・ 第1回読書マラソン

## [協議]

### 1. 遅刻について

- ・中学校では、ほとんど遅刻はない（昨年より減少）。5分前から音楽を流し、1分前には走るような音楽を流している。前任校の中学校も6年前は多かったが、今は少ない。意識付けをしていけば、少なくなっていく。
- ・大学生は遅刻よりも出席するかどうかが課題であり、カードで出席管理をしている。出欠について3者面談を行わないといけない。遅刻は1時間目が多く、理由は夜更かしが多い。
- ・原因や背景を把握することが大切。

### 2. 学校経営計画について

- ・授業の公開週間は大変いいことだと思うが、実際に見に行けるか？
- ・6月の授業公開週間では、見学に行けた先生は少ない
- ・大学では授業見学に2カ月かけている
- ・パッケージ研修の課題解決のためのなかで、「なぜ勉強をするかを理解させる」とあるが、これが一番大事では？これができれば課題は解決する。
- ・教員採用試験でも「なぜ勉強をするかを理解させる」について出題されるが、模擬面接でもなかなか満足な解答は少ない
- ・11月の授業公開週間では、多くの先生が見学に行けるようにしてほしい
- ・「なぜ勉強をするかを理解させる」という答えは難しいと思うが、会社の立場で言うと、会社として必要なのは会社の目的や存在意義といった理念だと思う。それが理解できないと、売り上げや利益について話してもわからない社員が多く、社長が頑張っても社員は自ら動かない。
- ・言い聞かせていくことが大事
- ・難しいテーマだと思うが、今後も検討をお願いしたい

### 3. 部活動について

- ・近畿大会に出場できるのは素晴らしい
- ・1・2年生女子の入部率が低いが、学校として工夫している点は？
- ・女子は最初の入部はもう少し多いが、人間関係等で退部する生徒が多い。また、アルバイトに行く生徒が多いと思われる。女子が入りやすい部活動について考えている。
- ・アダプトプログラムでは多くの生徒が集まっているので、生徒のニーズが合えば入部率は増えるのではないかと。

### 4. 保護者からの学校協議会に対する意見

現在はなし

## 5. 校長より情報提供

平成28年度入学者選抜方法について

- ・最近は制度がよく変わるが、28年度入学者選抜以降は10年間変更しない方針で案が出ている。
- ・自己申告書を受検者全員に書かせる
- ・英語については、平成29年度以降、英語で出題する入試も導入され、そういう入試を行う学校も出てくる可能性がある、

### [事務局]

#### 1. 次回の日程の確認

1月30日（金）15時40分の予定

#### 2. 校長あいさつ

「なぜ勉強をするかを理解させる」が肝心だと再確認できた。教員採用試験の模擬面接でも質問しているが、なるほどという解答はなかなか返ってこない。家庭状況を見ても、どうしてもアルバイトをしないとだめだという生徒は少ないと思う。だから、アルバイトをするのは、スマホの使用料を自分で出すと親と約束していることが多いためだと思う。その結果、クラブに入らないということになっていないか検討することが大事である。本日はお忙しい中、ご意見をいただきありがとうございました。

（記録：村田）